

デジタル 田園都市 国家構想

【勉強会テーマ】

デジタル田園都市国家構想という地方が主役の取り組み
～自治体・公的団体・地域事業者の役割チェンジ～

講師：直方市 最高情報責任者（CIO）補佐官 森戸裕一

一般社団法人日本デジタルトランスフォーメーション推進協会 代表理事 名古屋大学/熊本大学客員教授
2002年に創業。企業や自治体主催の基調講演やセミナー、社員研修など、年間200回を超えるオファーで、創業以来3000回以上の登壇実績を更新中。近年は、デジタルトランスフォーメーション(DX)、働き方改革・ワークスタイル変革、IoT・AI・ビッグデータ、地方創生、コミュニティづくりとコミュニティシップ、新規事業立ち上げをキーワードにした登壇依頼が殺到している。2016年から総務省地域情報化アドバイザー、2017年から内閣官房シェアリングエコノミー伝道師としても活動し、専門分野の幅をさらに広げる。著書に、[人と組織が動く中小企業のIT経営（日経BP社）][変わる会社の条件 変わらない会社の弱点（ワークスタイル変革実践講座（NextPublishing））]がある。

地域DX推進のための勉強会開催のご案内 (オンライン開催)

2022年3月22日(火)
15:30 - 17:00

会場：オンライン開催

定員：30名

対象：直方市IoT推進ラボ会員
(一般参加可)

参加費：無料

主催：直方市商工観光課
産業イノベーション推進係

問い合わせ先
：0949-25-2155
n-ino@city.nogata.fukuoka.jp

中小企業は、“超” 少子高齢化社会への突入による採用難や、コロナ禍を契機とした社会全体の急速なデジタル化による消費者のニーズへの多様化への対応など、これまでにないビジネス環境の変化に対応する局面にきています。

直方市IoT推進ラボでは、今回、総務省の地域情報化アドバイザーでもある直方市最高情報責任者（CIO）補佐官を森戸裕一様を講師として、下記のとおり勉強会を開催する運びとなりました。

本セミナーでは、デジタル化により社会はどう変化するのか、また多様化するお客さまのニーズや行政・金融機関が先陣をきって取り組むDXへの対応など、今後も企業経営を維持・発展させるため押さえておくべき勘所を豊富な事例で紹介いただくこととしております。

中小企業の経営支援を行っている金融機関様、支援機関様、デジタル化に既に取り組まれている事業所様、これから取り組まれる事業所様、いずれにも示唆に富んだ内容となっておりますので、是非ご参加ください。

お申込み方法

参加をご希望の場合は、下記メールアドレスに必要事項を記載の上、お申込みください。
必要事項：氏名、会社名、所属部署・役職、電話番号、メールアドレス

お申込みメールアドレス：n-ino@city.nogata.fukuoka.jp

お申込み締切：2022年3月18日（金）